

市民公益活動補助金申請書

年 月 日

摂津市長 様

住所又は所在地 摂津市鳥飼西2-23-1

申請者

団体の名称 淀川わいわいガヤガヤ祭実行委員会

代表者名 三宅 利昭 ㊟

電話番号 080 (5715) 1348

次のとおり市民公益活動補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

事業の種類	<input type="checkbox"/> 市民公益活動初期事業 <input type="checkbox"/> 市民公益活動発展事業 <input type="checkbox"/> 人材育成事業
事業名	第6回淀川わいわいガヤガヤ祭
事業内容	<p>(1) 雄大かつ大河“淀川”の自然を背景に治水、利水、環境、歴史、文化、福祉を知ることにより『淀川右岸域の事業者、団体、市民の憩いの場として、地域の絆、つながりを深め地域文化の発展と活性化に寄与することを目的としています。』</p> <p>(2) 淀川舟運復活に向けた沿川地域14団体による『北大阪まちづくりフォーラム（主催：大阪府、後援：淀川舟運整備推進協議会～H28年度内閣府地方創生加速化交付金事業～）』が開催されました。これは、エリアマネジメントによる持続的なまちづくりを目指しており、当イベントが目指す目的と合致します。 持続可能なまちづくり参加団体とのコラボも視野に入れた事業とする初年度と位置づけていきます。</p> <p>(3) 淀川わいわいガヤガヤ祭は『市民有志による実行委員会（民活）』が行い、その内容は、親水、展示、手づくり、防災、催物、スポーツ、外国人等のコーナー、屋台村等多彩なイベントを開催しています。 (注)詳細は、イベント内容一覧参照下さい。</p>
事業費の総額	1,272,435 円
交付申請額	300,000 円

添付書類

- 1 団体概要書
- 2 事業実施計画書
- 3 事業収支予算書
- 4 定款、規約、会則その他これらに準ずるもの
- 5 団体の構成員の名簿
- 6 その他団体の活動の内容がわかる書類

団体概要書

フリガナ	ヨドガワワイワイガヤガヤマツリ ジッコウイインカイ
団体名	淀川わいわいガヤガヤ祭実行委員会
所在地 (連絡先)	(住所) 〒 566-0072 摂津市鳥飼西2丁目23番1号 電話: 072-654-0231 FAX: 同上 メール:
代表者	(氏名) 三宅 利昭 (住所) 摂津市鳥飼西2丁目23番1号
設立年月日 (法人化年月日)	平成 23 年 10 月 26 日 (年 月 日)
設立目的	悠然と流れる淀川の自然を背景に当イベントを開催することにより淀川右岸流域の事業者、団体、市民（とりわけ、子育て層、青少年、外国人を対象に）の憩いの場とし、絆を深めると共に、歴史文化、防災、安全、環境、福祉等を考えるきっかけとなるイベントを通じて、淀川右岸流域の地域文化の発展、活性化に寄与することを目的とする。 また、摂津市内の他地域、近隣都市、団体に「情報発信し、摂津市を知って戴くこと」も意識した運営を行う。
主な活動内容 ・活動実績	淀川右岸河川公園（鳥飼上～下地区）とその周辺を会場として、平成24年6月に第1回目を開催し、今回で6回目となります。 詳細は添付資料ご覧ください。 (参考) (1)受賞「河川功労賞」（日本河川協会）：表彰状と記念品 日時 平成26年5月26日 会場 東京砂防会館 (2)北大阪まちづくりフォーラム（内閣府、大阪府、国交省） 事例発表とパネルディスカッション（パネリスト）に参加
今後の活動予定 ・方針	淀川わいわいガヤガヤ祭のコンセプトに沿ったイベントを通じて淀川右岸流域を軸に、淀川流域の諸団体とコラボし、共に楽しめるイベントにしたい。また、摂津市から情報発信できるようにしたい。
決算等 (各年度の総支出額)	前々年度決算額 999.583 円 前年度決算額 1.079.900 円 今年度予算額 1.272.435 円
主な活動場所	鳥飼仁和寺大橋の河川敷と水上(野球場、フットサル場等々)
構成員数	合計 40 人 (18 団体) (内訳) 市内: 35 人 市外: 5 人
会費等	有 ・ 無 (年額・月額) _____ 0 _____ 円/人 _____ 円/団体
ホームページ等	有 ・ 無 (アドレス _____)

事業実施計画書

団体名 淀川わいわいガヤガヤ祭実行委員会

1 事業名	第6回淀川わいわいガヤガヤ祭
2 事業の目的及び必要性（なぜ、何のためにこの事業を行いますか？）	前述の「事業内容」をご覧ください
3 事業の内容	<p>①対象者、その人数</p> <p>1) 来場者数（予定）：5,000名 淀川右岸流域（鳥飼、味生、別府地区）の企業、事業所、団体、市民を中心として広く摂津市民、摂津市内在住の外国人を対象とする。 *主たる対象地域の市民は、約4万人（鳥飼地区は2.7万人）、</p> <p>2) とりわけ、重要な視点 青少年育成の視点：小中学生、支援学校生 子育て層の視点：30～40代の親子 今後のグローバル化の視点から：市内在住の外国人、淀川沿川流域の諸団体</p> <p>②実施場所 鳥飼仁和寺大橋辺りの淀川右岸河川公園 * 鳥飼上～下地区淀川河川公園内の野球場、ローラースケート場、サッカー、フットサル場とその周辺（水辺と水上を含む）</p> <p>③実施予定時期 * 平成29年6月4日（日）午前10時～午後3時</p> <p>④具体的内容（何をどのように行いますか？） 「イベント内容一覧」（添付資料）に記載の内容を実施するが、下記の内容を追加、充実する。</p> <p>1) 大阪水上バスによる水運に新ルートを追加 2) 今回は、水辺コーナーの充実（移動水族館の内容充実：淀川河川レンジャーと大阪府の協力） 3) 地域在住外国人の積極的な参加：摂津市国際交流協会とのコラボ 4) 北大阪まちづくりフォーラムに参画の14団体（淀川流域でイベント開催団体）との協力とコラボ 5) 協力者も楽しめるイベントの実施</p> <p>⑤実施体制と周知方法 (1) 運営は添付の組織図とスケジュールに沿って進めていく。 (2) パンプの配布等広報を積極的に行う。 * 摂津市広報掲載とパンフ配布。 * 市内公民館、掲示板等 * 産経新聞北摂版と大阪市内販：事前と当日の記事、産経リビング新聞社 朝日新聞北摂版、読売新聞北摂版、きつつき（高槻、茨木、摂津市の朝日新聞購読者向けに3万部発行：開催日と内容掲載）、よしぶえ（淀川河川公園）、ぱど、シテイライフ、Jcom、FM守口等 * ホームページの活用（前回開催時に立ち上げた） * 大阪水上バス、淀川河川公園、大阪水生生物センター等でパンフ配布。 * 市内各種団体が行うイベント時にパンフ配布 等々</p> <p>⑥目標（どこまで達成したいですか？） 1) 来場者数 目標5,000名以上ですが、重要視点とする対象者の来場者数増。 2) 子供に判りやすい、行きたいと思ってもらえるパンフの作成し、子育て層の来場者数を益々増加させたい。</p>
4 事業実施スケジュール：添付資料をご覧ください。	* 各担当部毎にスケジュール表を作成し、事業が円滑に推進できる体制に。

5 事業の効果（この事業の成果、効果は何ですか？）

- (1) 来場者の満足度はアンケートの結果を見ると極めて高い（添付資料参照）
- (2) 一方、前回「市制施行50周年記念イベント」を行い、来場者数は順調に伸びた。魅力有る、特色の有るイベントとして企画立案してマンネリ化しないよう工夫した運営を行う。
- (3) 協働の良き事例として、また市民力を引き出せる、回を重ねる毎に、他団体から参加希望がでてきていること。
- (4) 参加者からは、毎年開催して欲しい、親子でも楽しめてとても良い、年2回開催して欲しい、屋台村も安くて美味しい。安くて美味しい野菜と果物が買える、毎年楽しみにしている等々の嬉しい声が沢山ある（アンケートの自由意見欄に書かれていたもの）。
- (5) 5回開催してきたことで、地域のイベントとして浸透してきたと思われる。

課題は山積しているが、市民力、地域力で乗り越えて継続していきたい。

6 次年度以降の取り組み

- (1) 実行委員、当日の運営委員の満足度の向上を図る。やって、良かったと言え共に楽しめるイベントとしたい。
- (2) 重要な視点と考えている『子育て層：30代～40代の親子』、『青少年育成』の視点から手づくり、スポーツ、水辺コーナーを、グローバル化の視点から『外国人コーナー』を更に充実させ、また来場者が参画出来るイベントにしたい。
- (3) 民活で行っているが、運営上は難しい側面がある。4大資源のうち、モノとノウハウは回を重ねることにより蓄積できるが、ヒトとカネは蓄積できていない。このイベントを継続していくためには大きな課題である。
- (4) 課題解決に向けて
 - 1) 来場者も運営協力者も楽しめるイベントになるように工夫する。
 - 2) 安心して参画できる体制を構築する（イベント中止保険を付保する）。
 - 3) 人材、ノウハウ、運営資金について、コラボ団体を増やす。

*市内の青年会議所等及び淀川流域で活動している諸団体との

コラボ

- 4) 後継者の育成を図る。

収支予算書

_____ 団体名淀川わいわいガヤガヤ祭実行委員会 _____

1 収入の部

収入費目	金額 (円)	内 訳
補助金	350.000	摂津市 : 30万円、淀川河川公園 : 5万円
事業収入	50.000	会場使用料(屋台村等)
広石賛助金	800.000	広告掲載賛助金 : 400.000円 賛助金 : 400.000円
前期繰越	72.435	
合計	1.272.435	

2 支出の部

支出費目	金額 (円)	内 訳	
対象経費	催事経費	306.100	大阪水上バスチャーター料133.000円、 移動水族館40.000円、外国人参加40.000円、 チンドン屋30.000円、イベント保険料63.100円
	会場使用料	80.000	野球場、インラインスケート場、サッカー場、フットサル場、船着場及び周辺地域
	看護師経費	10.800	看護師1名手当
	備品消耗品費、会議資料代	244.000	事務用品費45.000円、会議打合せ経費20.000円 記念写真代10.000円、郵送料20.000円、 会議室使用料6.000円、運搬車輛経費83.000円 コピー代40.000円、トナー代20.000円
	広告宣伝経費	225.800	パンフ印刷(21.000部)130.000円、同仕分15.000円 淀川舟運のしおり(5000部)50.000円、街宣車20.000円 ホームページ管理費10.800円
	会場設営費	234.990	幟、ポールセット(30本)66.750円、鉄杭40.000円 ロープ等設営用30.000円、テープ石灰等48.240円 テント補強費50.000円
	小計①	1.101.690	
対象外経費	チケット代	150.000	
	雑費	20.745	
	小計②	170.745	
合計 (① + ②)	1.272.435		

記入方法 支出費目：人件費、報償費、旅費、消耗品費、備品購入費、印刷製本費、

通信運搬費、保険料、使用料及び賃借料、企画費、その他の経費に分類して記入

注) 金額の根拠を明示してください。

例：品名・数量・単価や、講師謝礼の場合は講師予定者の名前、肩書きを記入
様式第5号

市民公益活動事業実績報告書

年 月 日

摂津市長 様

住所又は所在地
団体の名称
報告者 代表者氏名 (印)
電話番号 ()

次のとおり市民公益活動事業を実施しましたので、関係書類を添えて次のとおりその実績を報告します。

事業の種類	<input type="checkbox"/> 市民公益活動初期事業 <input type="checkbox"/> 市民公益活動発展事業 <input type="checkbox"/> 人材育成事業
事業名	
事業内容	
実施期間	年 月 日 から 年 月 日まで
事業費総額	円

添付書類

- 1 事業実施報告書
- 2 事業収支計算書
- 3 事業実施に係る記録写真、資料等
- 4 事業に要した経費に係る領収書等の写し
- 5 その他市長が必要と認める書類

事業実施報告書

団体名 _____

1 交付決定事業の名称 _____

2 交付決定事業実施期間 _____年 _____月 _____日 ~ _____年 _____月 _____日

3 交付決定事業実施場所

--

4 参加者人数 主催者 _____人 一般 _____人

5 交付決定事業の成果

--

6 交付決定事業の経過及び内容

--

7 企画段階から事業の実施までに発生した課題、問題点等

--

事業収支計算書（決算書）

団体名 _____

1 収入の部

単位：円

収入費目	予算額	決算額	増 減	内 訳
当 該 補 助 金				

事業収入				
会費からの繰入金				
合 計				

2 支出の部

単位：円

支出費目	予算額	決算額	増 減	内 訳
合 計				

記入方法 支出費目：人件費、報償費、旅費、消耗品費、備品購入費、印刷製本費、通信運搬費、保険料、使用料及び賃借料、企画費、その他の経費、に分類して記入してください。

注 増減については、決算額から予算額を差し引いたときにマイナスになった場合は、△印を額の前につけてください。

収支明細書					
					団体名
日付	費目	品名	内容	金額	領収書番号

